

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院内視鏡内科／内科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

胃食道逆流症の臨床病理学的特徴と予後

2. 対象となる方

当院において2005年1月1日～2023年9月30日までに当院で内視鏡検査を施行され、胃食道逆流症と診断された患者さん。

3. 研究の目的

この研究では、胃食道逆流症の臨床病理学的特徴や予後を明らかにすることを目的とします。

4. 研究期間

2023年12月（倫理審査委員会承認後）～2025年3月31日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、ECOG-PS、ASA-PS、基礎疾患など
- 2) 内視鏡診断：逆流性食道炎の重症度、食道裂孔ヘルニア、胃粘膜萎縮、手術既往の有無など
- 3) 画像・臨床検査：X線、CTなどの画像検査、血液検査結果、病理組織検査、ヘリコバクター・ピロリ感染状態など
- 4) 治療後経過：最終外来受診日、生存の有無、死因、合併症の有無、侵襲的治療の有無、手術記録、血液検査結果の推移など

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 内視鏡内科 主任部長 中川昌浩

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。
この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにし

たうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

(例) 〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 内視鏡内科 宮原 孝治